

令和元事業年度

決 算 報 告 書

自：平成31年4月1日

至：令和2年3月31日

国立大学法人一橋大学

## 令和元年度 決算報告書

国立大学法人一橋大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	5,847	5,777	△70	(注1)
施設整備費補助金	318	249	△69	(注2)
補助金等収入	78	60	△18	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	22	22	0	
自己収入	3,836	3,907	71	
授業料、入学料及び検定料収入	3,512	3,490	△22	(注4)
雑収入	324	417	93	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	1,280	1,145	△135	(注6)
目的積立金取崩	360		△360	(注7)
計	11,741	11,160	△581	
支出				
業務費	10,043	9,300	△743	
教育研究経費	10,043	9,300	△743	
施設整備費	340	271	△69	(注8)
補助金等	78	60	△18	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	1,280	1,242	△38	(注10)
計	11,741	10,873	△868	
収入-支出	0	287	287	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予定していた事業の翌年度以降への繰越等により、予算金額に比して決算金額が70百万円少額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、事業計画の変更等により、予算金額に比して決算金額が69百万円少額となっています。

(注3) 補助金等収入については、事業計画の変更等により、予算金額に比して決算金額が18百万円少額となっています。

(注4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料収入の減少等により、予算金額に比して決算金額が22百万円少額となっています。

(注5) 雑収入については、寄宿料収益の増加等により、予算金額に比して決算金額が93百万円多額となっています。

(注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、寄附金収入の減少等により、予算金額に比して決算金額が135百万円少額となっています。

(注7) 目的積立金取崩については、事業計画の変更等により、予算金額に比して決算金額が360百万円少額となっています。

(注8) 施設整備費については、(注2)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が69百万円少額となっています。

(注9) 補助金等については、(注3)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が18百万円少額となっています。

(注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、産学連携等研究経費の減少等により、予算金額に比して38百万円少額となっています。